

提出 順番	No. 7	令和元年11月25日 午前・午後 11時00分
----------	----------	----------------------------

令和元年 11月 25 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 荒 貴賀



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
新学習指導要領へ変わる ことによる対応	<p>国連子どもの権利委員会は、日本の教育は「過度な競争教育」によるストレスによって、子どもたちの心や体の成長発達がゆがめられていると厳しく指摘しました。今日、事態は良くなるどころか点数で評価する競争はますます強まり、こうした下でいじめや不登校など大きな社会問題になっています。さらに教育への管理が厳しくなり、教員の業務が多忙化する中で、子どもたちと向き合う時間さえ確保できないなど深刻な状況にもあります。</p> <p>2020年度から本格実施される新学習指導要領は、従来の各教科の上にプログラミングが加わるなど内容の変更に留まらず、新たに英語（外国語）などが教師の負担を増やすことになります。</p> <p>現場では学習指導要領が変わることから、移行期間の間に研修を重ね、試行錯誤を繰り返しながら進めているかと思いますが、教師用指導書・教科書などの教材は重要で、教育委員会のバックアップも欠かせません。</p> <p>教師の負担軽減を図り、教職員の命と健康を守り、ゆきとどいた教育環境の整備について、以下、次の点を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育委員会として、新学習指導要領の評価は。 ② 新学習指導要領に対する町の支援は。 ③ 教職員の業務改善化、負担軽減を図る「校務支援システム」の全小中学校への導入の考えは。 ④ 教員増と少人数学級の実現を国・道に求めること。